

## 盛地申第13号『「SL銀河」運行終了後の新たな価値創造と継続的な誘客施策を実施しSLを活用しての更なる盛岡支社内への観光流動の実現を求める申し入れ』団体交渉実施!①

### 1. 「SL銀河」ラストシーズンを労使で成功に向けて取り組むこと。

**回答** お客さまや地域の皆さまへこれまでの感謝の意を伝えるべく、SL銀河ラストシーズンの運行に取り組んでいく考えである。

【主な議論内容】★組合 ●会社

★これまでの労使で議論した目的からすると、東日本大震災からの復興の為に「SL銀河」であった。

●復興の支援という形で、観光面で地域の活性化を1つの目的として運行している。SL銀河をこれまで運行してきた中で、地域活性化という役割を果たしてきたと考えている。

★目的として増収が前面に出てしまうのではなく、会社の意を伝えることや東日本大震災からの復興である。

●バランスは見ていく必要がある。

★盛り上げていく職場の雰囲気づくりが重要である。

●十分盛り上げていけるのではないかと認識している。

**「SL銀河」の運行経緯と、地域活性化を継続していくことを確認!**

### 2. SL車両の今後の運用方法を示すこと。

**回答** 現時点では中間検査A期限まで動態保存とする予定であるが、具体的な活用方法は未定である。

【主な議論内容】★組合 ●会社

★中間検査A期限とはいつになるのか。また、PDC客車はどうなるのか。

●使用休止をすれば期限が延ばすことができるので、加味すると2025年2月まで動態保存になる。PDC客車は11日の最終運行を終えて、6月19日に秋田総合車両センターに回送となる。

★老朽化が理由と言われているが、どこの部分が老朽化しているのか。

●車両関係は、2号車・3号車の発電エンジンが主な部分であり、JR北海道にも備品が無い状況である。また、1・4号車も新しい車両ではないので数ある部品の中でも新品で作っているものは無いという状況もあり、それを以って老朽化の判断をしている。

★盛岡車両センターでのアクションプランでは、2025年以降の考え方も記載されている。

●提案すること自体はいいことだが、費用対効果の側面も見なければならぬ。

★コスト面は理解するが、コストよりも盛岡支社に対する影響力、存在価値、新たな価値創造が上回るのではないか。そのような認識のもと申し入れも提出している。

●コスト面と違う側面で【SL銀河の価値】は計り知れない。扉を閉ざしたわけでもない。

**新たなSLの価値を創造しよう!**

### 3. 「SL銀河」における乗務員や検修員の今後の活躍の場を示すこと。

**回答** これまでに得た知識や経験等を活かし、引き続き安全・安定輸送の確保やサービス品質の向上等に取り組むことを期待している。なお、社員の運用については任用の基準に則り取り扱う。

【主な議論内容】★組合 ●会社

★申1号交渉でも議論したが、進捗はあるのか。

●先ほどの議論のとおり、中間検査Aの期限までは動態保存となるので、そこまでの車両メンテナンスや、実際に車両を動かすことが想定されるので、そのような場面での活躍していただく場面はある。

★技術・技能を発揮できる場をどのように創れるのか。

●支社が関わりながら今後検討していく。

## 盛地申第13号『「SL銀河」運行終了後の新たな価値創造と継続的な誘客施策を実施しSLを活用しての更なる盛岡支社内への観光流動の実現を求める申し入れ』団体交渉実施!②

4. 「SL銀河」運行終了後もSL運行やイベント等を活用し、東日本大震災からの復興支援や地域活性化に向けて取り組むこと。

回答 引き続き復興支援や地域活性化等に取り組んでいく考えである。

【主な議論内容】★組合 ●会社

- ★新津や高崎で運行している12系客車や旧型客車の借用や転用して改造してはどうか。
- ★ばんえつ物語号が走行していない期間中に、借用して客車を走らせることはできないか。
- ★JR九州でSL人吉が運行されているが、そちらもSL側の方の老朽化により運行休止になる。ただ、客車はまだ新しいので、客車を購入するなどするのはどうか。
- ★キハ40系やキハ110系を種車にして改造するのはどうか。
- ★釜石駅等で三陸鉄道のレトロ車両とSLを連結させたイベントを行ってはどうか。
- ★PDCの廃車回送をSLで行ってはどうか。
- ★JR貨物にある車掌車を連結して駅構内を走らせてはどうか。
- ★SL検修線を活用してSLと自分の車を並べて撮影をやるのはどうか。
- ★小牛田の40系をSLと連結させることや、その他の車両を連結させる等のイベントの活用はできないか。今後東北本部となるので、車両のやり繰りがそこまで煩雑ではなくなるのではないか。
- ★上米内駅まで走らせて上米内駅で開催しているウルシのイベント等とタイアップさせるのはどうか。
- ★今年12月12日に、C58-239が最初に火入れしてから10年目を迎えるため、イベントの開催はどうか。
- ★設備やコスト面での課題はあると思うが、東北本線や山田線を走らせることはどうか。

## 考えられるアイデアを組合案として主張!

- アイデアの1つとして受け止める。
- 他会社とのイベント等はハードルが高い部分はある。
- アイデア自体は全く否定するものではない。

5. SLのメンテナンスやイベント等の企画・運営を通じて、社員の成長と働きがいを創出すること。

回答 一人ひとりの社員が主体性をもって様々な業務を経験することにより、新たな価値創造及び社員の成長に繋がると考えている。

【主な議論内容】★組合 ●会社

- ★SLは会社にとっても社員にとっても成長する機会であり、働きがいを創出する機会であったと認識している。
- SLを通じて、今まで成長してきた部分は実績としてある。これからも期限はあるものの、まだ続くので社員の成長のきっかけにして欲しいと考えている。
- ★支社としてコミュニケーションを密にしてモチベーションの向上を図っていくべき。盛岡支社の活性化や、社員の成長、働きがいを目指していくべき。
- 働きがいの創出と社員の成長の認識は合っている。

## 全5項目終了! SLを活用するアイデアを組合案として提言していこう!